

選抜制度	日 程	研究科	専 攻	科 目	
一般	Ⅱ 期	国際学研究科	国際学専攻	外国語(日本語)	
受験番号		氏 名			採 点

I 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

格差は経済問題にとどまらない。男女の社会的な立場にも存在する。ジェンダーの問題である。国連の報告書は、女性は男性に比べて約3倍の時間を無償の家事、育児、介護に費やしているというし、また、全世界で一院制あるいは下院の国会議員に女性が占める割合は23%程度だという（2018年）。日本の現状はさらにひどい。列国議会同盟（IPU）が行った調査では、女性議員の割合は13.1%で、世界142位というありさまである（2017年）。世界経済フォーラムが行ったジェンダーギャップ指数では、日本は144カ国中114位である（2017年）。女性閣僚や国会議員の少なさはもとより、女性経営者も極めて少ないのが日本である。そもそも、女性活躍のためのインフラが整備されていない。保育園に入れない待機児童問題はその典型である。

これはしかし、そもそも本来は女性だけの問題ではないはずである。待機児童問題で働きに出られないのは、女性でなく男性であってもよいはずである。これを女性の問題と考えるところから、ジェンダー不平等の発想が始まる。そしてこうした不平等は、障がい者、LGBT（性的少数者）、外国人や移住者たちにも見られる。機会が平等に与えられるということは、民主主義の基本であるはずなのに、それが実現できていない。

ジェンダー平等は、雇用、教育、安全、安心といったあらゆる課題に横断的にかかわっている。感染症の影響や自然災害といった事象が生じると、その緊急対策が最優先となり、社会に根付く根本的課題は後回しにされがちである。こうして、課題は解決されないままどんどん置き去りにされ、社会のなかにさらに「根付いて」しまうことになる。

何かがおかしくなっている。何かを大きく変える必要がある。だれもがそう感じはじめているのではなかろうか。

（蟹江憲史『SDGs（持続可能な開発目標）』）

- 【設問1】 この文章を300字以内で要約しなさい。
- 【設問2】 この文章に対するあなたの意見を400字以内で書きなさい。

選抜制度	日 程	研究科	専 攻	科 目	
一般	Ⅱ 期	国際学研究科	国際学専攻	外国語(日本語)	
受験番号		氏 名			採 点

Ⅱ 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

いま大学で就活状況のリストを見ると、「ユーチューバーになるため準備中」「売り上げはまだ少ないがユーチューバーとして活動中」と書いている学生たちが実際にいます。数年前まではほとんど見かけなかった光景です。

テレビという放送メディアには、壇上から大衆に向けて「みなさん、こんにちは」と呼びかけるイメージがあります。他方、通信メディアであるユーチューブには、実際には多くの人に向かってユーチューバーが語っていても、1対1の関係で語りかけられているかのように受け手が錯覚する特性がある。親密性をテコに巨大なつながりを生み出す仕組みだと言えます。

ユーチューブには、エンターテインメントや文化の新領域を切り開く明るい側面がある一方、急速に影響力を増すメディアであることから社会に様々な混乱や課題を突きつけてくる側面もあります。いわゆるお騒がせが起こりやすいのです。ユーチューブとユーチューバーの社会的責任をどう考えるか。新興 SNS の公共性をめぐる議論が高まってくる可能性があります。

難しい問題ですが、新メディアが登場してきた過去の歴史が参考になると思います。

たとえば20世紀前半に米国でラジオ放送が始まった際には、様々な主体が電波を利用したことから来る混乱や、社会的に不適切な内容が放送されることへの懸念が噴出しました。表現の自由を守りながらメディアを規制できるのか。せめぎ合いの中で組み立てられていったのが、放送の公共性に関する議論でした。

放送を規制できる根拠としては（１）放送の持つ社会的影響力の強さと（２）電波という伝送路の希少性が挙げられてきました。ユーチューブには、すでに大きな影響力がありそうです。他方、希少性があるかについては否定的な意見の方が多いでしょう。ユーチューブの場合は誰もが発信・受信できるからです。規制を考えるなら、通信というメディアの特性を踏まえながら議論を深めていく必要があります。

動画という特性に着目するなら、映画やテレビの公共性に関して積み重ねてきた議論からも学べるはずです。

日本でテレビ放送が始まったのは1950年代。当初は「見るとバカになる」といった批判も寄せられ、映画などの既存メディアに居場所のない人々が作り手としてテレビに流入したせいだとの偏見も見られました。メディアとしての社会的責任を果たすための仕組みづくりが模索された末、今ある放送倫理・番組向上機構（BPO）が自主的チェック機関として設立されたのは2003年のことです。

新しいメディアの公共性を支える仕組みが確立されるまでには、短くない時間が必要なのだと思います。

(朝日新聞デジタル 2023-01-13 ユーチューブで変わる社会 動画 SNS の影響力と問われる「公共性」／承諾番号23-0699)
※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。

【設問１】 この文章を400字以内で要約しなさい。

【設問２】 この文章に対するあなたの意見を400字以内で書きなさい。

選抜制度	日 程	研究科	専 攻	科 目	
一般	Ⅱ 期	国際学研究科	国際学専攻	外国語(日本語)	
受験番号		氏 名			採 点

[illegible]

(25 × 16) ◀ 400字

[illegible]

(25 × 16) ◀ 400字